帰還シリーズ　シャウド５：

「親愛なるトバイアス、どうなっているのですか？」

クリムゾン・サークル　２００８年１２月６日

そして、このように（And so it is）、親愛なるシャーンブラ、私たちはここに、私の１２月最後のチャネルに集まっています。（たくさんの笑、トバイアスも笑う。この前に行われた紹介の部分で「彼の「最後の」イベント」という言い方ばかりだったので）人間はすでに私のスケジュールを立てているようです　―　「トバイアスのイスラエルへの最後の旅」、「トバイアスのオーストラリアへの最後の旅」、「トバイアスの思い出となる１２月！」（笑）　私は生きるために戻るのですよ。死にに行くわけではありません、おわかりですか。（さらに笑）

ええ、確かに、サムという存在を通して自分のエネルギーを違うかたちで注ぎ込むのを私は選んでいます。このようなチャネルを通すのではなく、地球と呼ばれる、この驚くべき場所にあなた方とともにいるために戻り、ふたたび人間とともに歩むために。人間とともに笑い、人間だけにできる、音楽を楽しむことをするために。私は去るわけではありません。戻って来るのです。送別会の代わりに、誕生（の会）をしてください！　連れ戻してください、シャーンブラ。追い払わないでください。（さらに笑）

地球上の人生

サムを通して私がやるつもりなのは、１つには本を何冊か書くことです。私は記録をとっています　―　人間の状態に戻ったとき、覚えていると良いのですが　―　でも、記録をとっています。「人間がやる奇妙で驚くべきこと、そして彼らがそれを正当化する方法」（トバイアスが笑う）　―　あなた方は笑っていませんが。実際、これはあなた方についての本です。

人間は・・・　人間は天界のあなた方の家族に実に心から愛されています。あなた方とワークする存在たちに本当に心から愛されています。数多くのどの次元のどの存在にも本当に心から愛されています。あなた方がもっとも困難で、試練を伴う状況を設定したからです。最大のゲームを設定しました。最大の幻想を。もっとも深い妄想を。そしてあなた方はそこに行き、プレーします。何というすごいことでしょう。ええ、まったく、悪いことではありません。レッスン、体験、成長、というものです。

このような機会は、別の領域では見つけることはできません。たったいま、していたように音楽を聴くことはできません　―　ほんの少し前に音楽を感じていたようなことは　―　別の領域ではできません。このような深い、内なる探究をしていくことはできません　―　あなたのオーセンティシティ（真正）、あなたのオリジナリティ（独創性）を探究することは　―　人間としてできるようには、他のどんな領域でもできません。ここだけです。地球上だけです。

いまだに、罰や罪悪感というオーバーレイ（覆い）があります。地球への旅が何か、罰のような、少なくとも天国で闇夜に何かひどい仕打ちを受けて、ここに行き着いたというような、古い宗教の影響がいまだにあります。まったく、そういうことではありません。本来の本当のあなたを理解するためには、内なるこの神を理解するためには、深部まで行かなければなりません　―　時にもっとも困難で、時にもっともチャレンジな部分まで。

ですから、親愛なるシャーンブラ、それはあなたの功績です。あなたへの敬意です。私たちが他の存在を連れて来るのはそのためです。私たちはカール・ユングのようなゲストを連れて来ます。彼は今月、また戻って来ましたし、さらに数か月、私たちとともにいます。というのは彼は本当に魅了されているからです。いま、私たちの側からものを見ながら、この人間の状態、人間の精神というものに。彼はとりわけ、この「意識」と呼ばれるものに魅了されています。地球にいたときに経験したものとはまったく違うかたちで見ています。

（トバイアスはドリンクを飲んで、顔をしかめる。聴衆、たくさんの笑）　人間はこういう面白いことをするのです。このようなかなり変わった混合飲料を飲みますが、私には判断できませんね。（トバイアスが笑い、聴衆、笑）　そこにあるもう１つのやつを飲んでみたいですね。これを試してみて、いま、他のゲストたちにもここに来て、味わってもらいたいと思います。これが、人間が飲むものです。これは人気があって、地球上のどこにでもあります　―　私は今日のゲストに話しかけています　―　彼らが大切にしている、神聖な飲料です。（さらに笑、トバイアス、もう一口、飲む）どうです、泡立つでしょう。ヒリヒリします。胃のなかに入っても泡立ち、ヒリヒリし続けます。（笑）　何時間も泡立ち、ヒリヒリしているのです。これが人間が享受するもの

です。私に訊かないでください。

ですから、親愛なるシャーンブラ・・・　親愛なるシャーンブラ、歴史は書き換えられようとしていますが、その歴史は新しいものです。それはいま、始まります。まったく新しいかたちで書かれようとしていますが、知名度のある人たち　ー　ニュースのなかの人たちにより書かれるわけではありません。人間の旅の歴史は、たったいま、あなた方により、また意識を開いている他の人たちにより、書かれようとしています。

歴史は、その土台を超えています。事実と数字を超えています。それはお金持ちだった人たちを、権力者を超えています。この「新しいエネルギー」の歴史は、意識というものです。人間の自己を神性と融合するものです。地球上のまさに意識の構造を変えるものです。そして、それはたったいま、行われています。

あなたはその複雑な要素の１つです。自らの意識を理解するという、あなたがやっているそのワーク　ー　あなたは現在、もっとも深い領域へ飛び込んでいます。ええ、それがチャレンジで、困難なことに思えるのは、私たちも知っています。また、たったいま、あなた方のなかの誰かが大声で思っているように、それがむかつくように思えることがあるのも。（たくさんの笑）　実際、それはそこにある集合的なエネルギーでしたが、私たちは「思える（見える）」という言葉を強調します。思える。今日は、そのことについて話をします。今日は少し、物事を変えていきます。

まず最初に、このシャウドは、いつもとは違うやり方になります。私は少し、話をしますが、その後、その大きな黒いバッグに入った「あの」質問の数々に入りたいと思います。この１、２か月でたくさんの質問が送られてきましたが、それらはとても強烈で、とても　ー　何と言えるでしょう　ー　ある意味で、悲しいものです。この通常のシャウドのセッションで少し、時間をとってそれについて話をしたいと思います。

後に質疑応答に戻ったら、ここにいるグループだけの質問を受けます。書かれたものではなく。ここにいるグループから受けますが、カーニバルで射場に並んだアヒルのように前に並ぶのではなく、（笑）　あなた方へマイクを持って行きます。敬意を表して、あなたが椅子に座っていることに敬意を表して　ー　つまり、この重要な時期に地球にいることの喩えですが。今日は、訊きたいことは何でも訊いてください。でも、訊かれたことには私たちは何でも答えるので、覚悟しておいてください。

ではシャーンブラ、一緒に深呼吸をしましょう。驚くべき旅です。あまりにすごいので、私、トバイアスは戻って来たいと思っていますし、他のたくさんの存在もそうです。救ったり、救出するのではなく、あなた方とともにその体験に入るために。

今日のゲスト

今日のゲストの１人に加えて　ー　カール・ユングは意識を観察しにやって来ます。意識がどのように動き、どのように拡張して、どのようにシフトして、変化するかを　ー　この日、私が個人的に招待した別の愛すべきゲストが来ています。あなた方がおそらく知ることのない存在、おそらく聞いたこともない存在、このシャウド以後、おそらくもう聞くことのない存在です。（笑）　この存在は天界の領域では知名度はありません。大天使ではありません。ただの、ふつうの、平凡な天使です。天使の名前はチェズです。チェズ。短いニックネームです。チェズは男性でも女性でもありませんが、今日はチェズを女性形で話をします。というのは彼・彼女はこれまで地球には行ったことがないからです。肉体をまとったことがありません。じきに行くことになりますが、現在、チェズは、数多くの天界の存在同様、奉仕についています。

彼女は地球の領域にとても近いところで活動しています。彼女は、守護天使、スピリット・ガイド　ー　このような存在をこう呼ぶ人もいます　ー　としての訓練を少なからず積んできました。スピリット・ガイドのほとんどが、地球には行ったことがありません。彼らの仕事は、質問に答えることではありません。あなたの代わりに道を開くことではありません。それは、あなたの旅の趣旨にそぐわないからです。このような「人間の天使のアシスタント」（Human Angel Assistants）の仕事は１つには　ー　頭字語で言えばＨＡＡ　ー　ハー！となるわけですが（笑）　ー　人間の天使のアシスタントです・・・　（トバイアスが飲み物に手を伸ばす）　私たちは泡のやつにします。（リンダが言う。「ああ、オーケー。どうぞ。でもコークですよ、ペプシではありません。いいですか？」）　ヒリヒリします！（笑）

「人間の天使のアシスタント」の仕事は、意識とエネルギーのバ

ランスを維持する手助けをすることです。あなた方のなかにも以前、ワークで体験した人がいますが、維持する手助けをすることです。あなたの別の次元の部分をあなたにつなげる「シルバー・コード」に対して、私たちはそれを「ゴールデン・コード」と呼んでいます。「ゴールデン・コード」は「人間の天使のアシスタント」が地球にいる人間が完全に自分を見失わないように、彼らの周囲に常に天使が存在するように支えるためで、そうすることで自分は１人ではないと知り、本当に愛されていると知るためのものです。なぜなら、守護天使や天使のアシスタントの存在なくしては、ほとんどの人間にとって、耐えがたいほどに困難で、暗く、気が滅入るものになるからです。あらゆるものから乖離したように感じるでしょう　－　高位の天界の領域のあらゆるものから。ですから、このような「人間の天使のアシスタント」は人間と彼らの神性、天界の領域　－　そして、いわゆる非物理的現実　－　のあいだのエネルギー的な空間を維持する手助けをする訓練を受けています。

あなた方は皆、それを持っていました。それをあなたはスピリット・ガイドや守護天使と呼んできました。あなたは彼らの存在をもっとも暗い瞬間に感じてきました。人間として失敗したと感じたときに、愛する人に拒絶されたと感じたとき、両親や他人に拒絶されたと感じたとき。あなたのもっとも暗い瞬間、あなたがスピリットに泣き叫んだとき、偉大なる名もなき存在、と私たちは呼びますが、神に祈りをささげたとき。

このようなものの存在が、あなたが感じるものです。必ずしも彼らが近くにやって来るというわけではなく、あなたがその時点で、より心を開いているからです。違うレベルの意識にいるのです。人間のレベルは絶望と苦悩の地点にいますが、あなたはまた、より開かれたレベルにもいます。マインドを超えて行く必要があったのです。自分自身を差し伸べる必要がありました。ここが、あなたがとりわけ守護天使のエッセンスを感じる場所なのです。

ほとんど地球上にいるすべての人間はそれを持っています。１人以上の場合もありますが、通常は、４人以上はいません。あなた方、シャーンブラは、現在、何年も前に自分の守護天使を解放する、スピリット・ガイドを解放するという意識的な選択をしました。自らの自己の所有権を持ち、責任を持つ時だというのがわかっていたからです。ゴールデン・コードを切ることで、自分自身を、自分のスピリットを、内なる神性をまさにここで体現することができるように。スピリチュアルな補助輪をはずして、本当に自力で自分自身に人生を体験させてあげるために。

あのゴールデン・コードを手放して、あなたの「人間の天使のアシスタント」に感謝の気持ちを告げたときは困難でした。空虚感が残りました。あなたの一部は、このまま続けていけるか、疑問に思いました。あなたの一部は、完全に見捨てられたように感じました。それはあなたの選択だったわけですが。（トバイアス、もう一口、ドリンクを飲む）　私たちはこれに中毒になりそうです。（笑）

ああ、私はサムとして、また、こんな本を書くでしょう　－　「地球に戻る１０１の素晴らしい理由、たとえアセンションをしようと思っていたとしても」

ですから、親愛なるシャーンブラ、誰もが持っています。私の親愛なる友人、チェズは今日、やって来ています。有名な天使ではありませんが、チェズはある人間、４０代の女性の面倒を見ています。ヨーロッパに住む、レベッカという女性です。それは実は彼女の本当の名前です。チェズが観察し、スピリットとしてそこにいて、愛すべきレベッカのバランスを保つ手助けをしています。そうでなければ、レベッカは　－　彼女のアスペクト、彼女の人間の自己は　－　自分を見失ってしまう、完全に見失ってしまうかもしれないからです。

ですから興味深いことです。このような「人間の天使のアシスタント」のワークは。彼らは判断するためにそこにいるわけではありません。レベッカが何か、あなた方から見て、本当にバカげたことをする日もありました。本当に、本当にバカげたことです。最近のことですが、レベッカは同僚にとても腹を立て、故意に彼女のうわさ話をしました。故意に同僚をトラブルに陥れる状況を作り、同僚はそこにはまり、結局、解雇されました。

守護天使

さて、あなたは守護天使が、チェズがこう言うものだ、と思うでしょう。「レベッカ、これは間違ったことですよ。」　でも、守護天使はそういうことはまったくしません。彼らはそこにいて、愛し、受け入れるのです。何があろうとも。確かに、彼らは学んでもいます。なぜなら　－　守護天使たちは自らも地球に来る準

備をしています　―　ですから、思いやりを通して、絶え間ない愛を通して、彼らもまた、自分たちが地球に来るときに体現したいと思う資質について、もっとも優れた資質について学んでいるのです。

ですからチェズはレベッカが自分がしたことで自分自身に完全に嫌気がさしているとき、そこにいなければなりません　―　食べ過ぎたとき。彼女は過食して、多くの場合、その後に気分が悪くなります。チェズにこう言うことはできません。「レベッカ、こんなことをしたらダメですよ。」　チェズは完全な愛のなかで、そこにいなければなりません。

さて、あなた方のなかには　―　あなた方の体温が少し、上がっているのを私たちは感じることができますが　―　「なぜ、天使たちは、叫んでそれをやめるように言わないのですか？　なぜ、阻止しないのですか？　彼女がレッスンを学ぶように、何かを設定しないのはなぜですか？」　でも、それは天使の　―　あるいは人間の役割ではありません。守護天使の役割は不変の愛、不変の思いやりなのです。

レベッカが自らの命を絶つことを考えた時もありました。彼女は結婚し、離婚し、ふたたび結婚し、離婚して、子供はなく、自分がどうして生き続けたいのか、よくわからないでいます。彼女には仕事がありますが、あまり良い仕事ではありません。友人はいますが、あまり親しくはしません。ちなみに彼女はシャーンブラではありません　―　もちろん、有力候補ですが、でも、シャーンブラではありません。神のことになると何を信じたらいいのかさえ、わかりません。教会に行ったこともありますが、心に響くものは感じませんでした。彼女はよく祈ります。現在、彼女はよく祈りをささげますが、そのときチェズは近くまでやって来ることができ、スピリットがやるようにただ、愛と思いやりを放射しようとします。

レベッカは「偉大なる名もなき存在」に祈りをささげます。私たちはこう呼ぶのを好みます。神、この「偉大なる名もなき存在」。人間は神をあまりにも未知のもの、どこか別の場所にあるものとして掲げてきました。人間は自分たちについてすべてを知っている存在としての神を設定しましたが、彼らは神については何も知りません。人間は、神をすべてを見通すことのできる者に設定しましたが、でも、彼らは　―　人間は　―　全然、神を見ていません。人間は神を、全能のものとして設定しました。まばたき１つのうちに宇宙全体を壊滅させ、別の宇宙を創造することのできる存在として。でも、人間は自分たちはおそらくは１日を切り抜けるくらいで、そのようなことをする力はまったく持っていないと見ています。

人間は、どこかにいるこの「偉大なる名もなき存在」に祈りをささげ、それは名もなきままです。不可解なままです。そしてそれについて書かれた物語や本は、さらにそれを不可解なものにして、いっそう罰を増やし、判断を増やし、愛はさらに、ずっと少なくなります。そういうわけで守護天使がそこにいて、このような愛を放射するのは、このような思いやりを放射するのはとても重要だったのです。何があろうと人間のためにそこにいるのは。たとえ彼らが自ら命を絶つ　―　あるいは他人の命を絶つこと　―　を考えているときであっても。

まさに別の人間を殺そうとしている人たちにも守護天使がいるのにお気づきですか？　テロリストたち　―　彼らには守護天使がいます。守護天使は宗教やどんな信念体系に対する好みも持ちません。それは彼らの仕事ではありません。テロリストに何かをするな、と言うためにそこにいるわけではありません。実際、彼らは他の人間に、テロの状況があるかもしれないので気をつけるように、とか、用心するように、と警告するためにいるわけではありません。

多くの場合、最近、インドのムンバイであった活動のように世界に何かが起こると、私たちは人間からたくさんの　―　何と言うか　―　天界のＥメールを受け取ります。特に誰かに宛てたものではないのですが、こういうものです。「なぜ、このようなことが起こるのを許すのか？　なぜ、神はこんなことが起こるのを許すのか？」　なぜなら、私たちはあなた方を愛しているからです。神はあなた方を愛しているからです。それが理由です。私たちは干渉しません。私たちは干渉するのを選びませんし、そうしたいとは思いません。私たちは愛と思いやりのなかで、そこにいたいのです。

アトランティスの時代から地球上では戦争が続いています。戦争は、課題に対処するための方法でした。戦争は　―　ある奇妙なかたちで　―　学びの方法でした。そして私たちはおそらくいま、意識が十分に高くなり、戦争を超えることができる時代にいるの

かもしれません。でも、戦争や苦痛、その他の困難な状況にもかかわらず、生命は続いていきます。それはあなたや他の人間の１つの生命だけではなく、たくさんの生命です。本当の死はありません。本当の痛み、苦痛はありません。それを人間に伝えるのはむずかしいことですが。生命は続いていきます。それは進化し続けるのです。

幸いにも、人間の状態、また人間の意識は上昇し続けています。拡張し続けています。あなた方がこのように言う日があるのを私たちは知っています。「私たちは後退しているみたいだ。」　あなた方は世界がスランプに陥り、暗黒時代に戻るという夢を見たり、想像したりします。時にあなた方は世界が戦争や環境、その他の状況により滅んでしまい、ただ生存するだけの環境になるという、未来のSF映画のようなものに意識的につながることがあります。でも、そういうかたちではまったく、ありません。そういうかたちにはまず、なりません。

そうなるには、現在の地球上の意識レベルがあまりにも高くなっているからです。それが後退することはありません。あなた方、シャーンブラのような人間や、他の自分たちをシャーンブラとは呼ばない人間がいて、それは別の種類のグループで集まっている人たちだったり、もしくは１人の場合もあるかもしれませんが、彼らが地球の意識レベルを暗黒時代には戻れないところまで持ち上げたのです。地球の全滅というかたちにはなりません。もう古い世界戦争という地点に行くことはできません。変化する世界であり、良い方へ変化しているのです。まだ確かに、困難はあります。まだ、とても暗いやり方、とても試練を伴うやり方に訴える人間はたくさん、いますが、世界は前進しています。それとともに深呼吸をしましょうか。

（間）

ですからチェズは、今日、観察しにやって来ました。彼がワークしているレベッカだけでなく。彼はここでシャーンブラとともにいるために、少し休みをとってきました。彼は戻って　ー　彼女は戻って、どちらだったか忘れてしまいました！　ー　彼女は戻ってから、他の守護天使たちと話をしたいと思っています。彼らにとってはどうなのか、彼女がここでシャーンブラのグループに見たもの、人類の可能性に見ているものについて。

では、チェズだけでなく、現在、地球全体でワークしているすべての守護天使を招き入れ、実際、敬意を表してもらうようにお願いします。彼らは人間が何をするのを選んでいるとしても、人間への完全な愛と思いやりのなかでそこにいます。何をするのを選んでいるとしても。

人間の天使たち

おそらく、あなた方１人ひとりがチェズから学ぶ重要なことがあるでしょう　ー　他の人間に対する完全な思いやりと愛です。その役割を担うには、別の領域で奉仕する守護天使である必要はありません。自分自身への完全な愛と思いやりを持つために。自分自身への。

ただ、想像してみてください　ー　あなた方に守護天使やスピリット・ガイドがいたのはそれほど前のことではありません。彼らは無条件にあなたを愛していました　ー　いま、それを自分自身へのスタンダードとして使うのを想像してみてください。完全に自分自身を愛することに。良い日には自分を愛することができて、悪い日には自分に嫌気がさしてしまいがちな愛や、条件つきの愛ではなく。そうではなく、私たちは守護天使があなたに持っていたような、その同じ純粋さについて話しています　ー　同じ純粋さです。

そして、想像してみてください。少しのあいだ、日常生活で他の人間に対して、その同じ思いやりを持つというのを、ただ、想像してみてください。完全な愛を。完全な思いやりを。それは彼らを変えようとはしないことを意味します。また、彼らを可哀そうだと感じないことを意味します。つまり、守護天使を訓練するときに最初にやることが、守護天使にこう教えることなのです。「人間に対して、決して、可哀そうに思わないこと。決して。」　厳しいレッスンです。

少し、違うのは、このような天界の存在たちは地球に行ったことがないので、あなた方のようなオーバーレイを持ちません。でも、なお、彼らのエネルギーがこの地球の次元に近づき始めたとたん、彼らはいとも簡単に悲哀を感じ始めて、思いやりを悲哀に置き換えてしまいます。でも、それが本当に人間のためになるでしょうか？　あなたの守護天使があなたをただ、可哀そうに思っていた

としたら、どう思ったでしょう？　自分は何だかダメな人間のように感じなかったでしょうか？　あなたが周りのエネルギーで、「メアリーを本当に可哀そうに思う」というものを感じていたら、朝、目を覚ましてから一日中、それを周りに感じるのは悲惨なことではないでしょうか？　ああ、そうではないかもしれません。そうではないかもしれません。それについては、すぐに話をしましょう。

ですから、シャーンブラ、あなた方は「スタンダード」です。現在、地球上にいる人間の天使たちです。それくらいのレベルの思いやりと愛を他の人間に持ち、ただ彼らを愛し、受け入れるというのを、想像することができるでしょうか？　どうでしょう、あなたの一部はそこで格闘し、こう言いたいのです。「でも、ただ傍観して、他の人間をみつめているなんて、できるわけないよ、何てことだ。これだけの間違ったことを、たださせるなんて、どうしてできるだろう。」

ああ！　ここが悟った存在と、ふつうの、通常の人間を分けるところです　－　無条件に愛することができる能力です。それがクァン・イェンのエッセンスです。メアリーのエッセンスです　－　メアリー・マグダレンと聖母マリアの。ソフィアのエッセンスであり、数多くの完全な思いやりと愛を持つ他のエネルギーの。

あなたは理解し始めています。学び始めています。それがあなたの古い自己とあなたを、これから数か月にわたって分けるものです。あなたと他の人間たちを分けていくものです。思いやりと愛にあまりにも満ちているため、ドラマがないことをさびしく思う時期もあるでしょう。エネルギーを盗んだり、養い合うことがないことに。あまりにも思いやりと愛に満ちているので、他の人たちはあなたにそこにいてもらいたいと思い、人間の守護天使になるというこの地点にどうやって到達したのか、理解したいと思うでしょう。

守護天使のなかには、人間がとても困難なことをしたり、もしくはいわゆるとても暗い、極悪なことをするのをみつめていなければならない天使がいますが、その困難さが想像できるでしょうか？　守護天使はバランスを保ち、愛を保ち、人間のためにそこにいて、そのゴールデン・コネクション、ゴールデン・コードを維持しています。なぜなら、別の領域ではすべてが受け入れられるからです。

ですから、私たちは今日、この話をしています。なぜなら、まず第一に、あなたは目覚めのプロセスを始めるときに、守護天使を持つ必要性を、欲求を解放したからです。いま、あなた方にはコレスポンデント（通信員）がいます。常にともにワークする天界の存在たちがいますが、でも、あのエネルギーの空間をあなたのために維持する存在を割り当てられ、持つ必要はありません。時々、少し、さびしく感じるのはそれが理由の１つです。なぜか、というのは、ああ、あなたはそれがいるのが大好きでした　－　毛布のようなものです。この守護天使というのは、毛布のようなものです　－　また自分の周りに持ちたいと思うのです。でも、あなたは自分が意識において成熟しているのも知っています。そのような毛布を手放すときだというのも。

１年を振り返る

では話題を変えて、少し短い、いくつかのコメントをしましょう。この暦の年の始めに私たちが、今年はピンポン（卓球）の年になると言ったのを覚えているでしょうか。実際、そうでした。そうでした。今年はたくさんのピンがありました。

あなた方の経済、金融がありました。想像がついたでしょうか・・・　ああ、私たちが１月にダウジョーンズ（平均株価）が年末までに８，０００を下回ると言ったとしたら、カウルダーは、阻止したでしょう。パニックになったでしょう。駆け回り、パニック状態のことをしたでしょう。あなた方の残りの多くの方もまた、そうしたでしょう　－　地球の終りに備えて、地下シェルターを掘るというような。世界最大の投資信託会社が存在しなくなると言ったなら　－　２００８年末までに地球の表面から拭い去られると言ったなら　－　間違いなくパニックに陥ったでしょう。何か宇宙船でも組み立てて、地球から脱出しようとしたでしょう。終わりが来るのだと考えたでしょうから。

暦の１年で　－　暦の１年で　－　石油が１バレル１４４ドルから１バレル４０ドルになると言ったとしたら　－　年の始めに１４４ドルで、年末に４０ドルになると　－　私たちをクレイジーだと言ったでしょう。あるいは少なくともカウルダーをクレイジーだと言ったでしょう。ピンポンの年でした。

この年の１月であっても、もし私たちが黒人の男性が　―　若い黒人男性が　―　合衆国の次期大統領に選ばれると言ったとしたら、私たちが天界のマリファナか何かでも吸ったのだと非難したでしょう。（笑）

親愛なるシャーンブラ、１年で世界が、考え得るほとんどあらゆるものにおいて、このような変化を経るのだと言ったなら、あなた方はこの年をあまりにも怖れて、パニックになって、やっていくのが大変だったでしょう。でも、見てください　―　起こっていることを見てください。ええ、それが起こっているのは、単に、意識が自らを作り変えているからに過ぎません。地球と人類は現在、自分たちを作り変えているだけなのです。でも、もとに戻ることはありません。古いレシピから作り変えているわけではありません。新しいものから作り変えられているのです。チャレンジに思えるのは、それが理由です。

「ピン」の年である一方、今年は「ポン」の年でもありました。お気づきでしょうか　―　カウルダーは私たちの統計の正確さを訊いていますが　―　歴史上、今年がどの年より多くのビジネスの立ち上げがあったのをご存じですか？　さて、ビジネスが崩壊している一方で、衰えている一方で　―　最大のもの、強力なものが　―　でもなお、さらなる新しいビジネスが立ち上がっています。株式会社、ホーム・ビジネス、どんな種類の法制のものであれ、かつてないほど始まっています。

現在、より多くの特許が取り組まれ、かつてないほど、世界規模で特許の申請が行われている最中です。ですから、仮に世界が終るのなら、なぜ、発明は、創作は史上最多なのでしょうか？

現在、この領域で私たちが追跡してきて思い出せるものでも、人間の善行がかつてないほど、行われています。ええ、あなた方は悪いニュースを読みます。殺人、テロ攻撃について読みますが、このような愛と思いやりの姿勢をとる人間がより多くなっているのにお気づきですか。まず自分のために愛情に満ちたことをして、それから人類のために愛情に満ちたことをする人たちが。救うためではなく、可哀そうに感じるからではなく、生きることに完全に心を奪われているからです。天国のブラウニー・ポイント（良い行いをすることで成績以外に得る点数のこと）を稼ぐためにやっているわけではありません。悪臭を放つカルマのためにやっているわけではありません。このようなことをするのは、彼らがかつてないほど、生を愛しているからなのです。

物事はなぜ、困難なのか？

明らかに、ピンポンの年です　―　行ったり来たり　―　そしてあなた方は乗り切りました。実際のところ、かなりうまく、乗り切りました。ある時期にはそれほど明確ではないかもしれません。まだ、とてもチャレンジがあるからです。それが今日、私たちが話をしたいタイトルです。「ではトバイアス、物事がそれほどうまくいっているなら、こんなに困難に思えるのはどうしてなのですか？」　あなた方のシャウドのタイトルには長いですが、短くしてくれるでしょう。現在、なぜ、物事はこれほど困難なのか？

まず最初に、あなた方が嫌がることを、もしくは好まないであろうことをいくつか、話しましょう。セント・ジャーメインを呼ぶべきだったでしょうが（笑）、でもカウルダーは私には時間がない、と言うので・・・

まず最初に、物事はそれほど困難ではありません。そうではありません。あなたにはこのような見方、意識があり、ほとんど、こう言い張ります。「私の古い考え方から見て、すべてが完璧でなければ、すべてが間違っているに決まってる。」　それは興味深いプロセスです　―　興味深い思考プロセスです。ニュースに似ています。彼らは良いことではなく、悪いことだけ発表します。自分に宛てた個人的なニュースレター（会報）であっても、あなたはうまくいかないと思うことに焦点を合わせ、判断を置きます。

でも、つまり現在、あなた方のなかには病気になる過程にある人たちがいますが、それは実際、恩恵なのです。実際、ものすごい恩恵です。あなたがふたたび、自分の身体を愛するのを学ぶことになるからです。生を大切にするのを学びますが、あなた方のなかにはものすごい恐怖心を感じる人も出て来ます。でも、最後には安堵のため息をついて、こう言うでしょう。「もう、私は身体の重要性を理解した。生の恩恵と美をもう、理解した。」　ええ、その恐怖心は、それが何であろうと　―　癌、心臓の問題、他の何でも　―　祈りをささげるか、「偉大なる名もなき存在」に悪態をつくことにあなたを戻してしまうでしょう　―　「なぜ、私にこんなことをするのか？　私はスピリチュアルな人のはずなのに。こんなことがなぜ、起こっているのか？」　それが起こっ

ているのは、あなたが実に深く、親密なレベルで理解できるようにするためなのです。

ー自分自身と格闘する

では、物事が時に困難に思えるのはなぜなのでしょう？　そうですね、理由の１つは、現在、格闘が生じているということです　ー　それは恩恵ですが、私は格闘、と呼びましょう　ー　それはあなたの古い人間の自己とのあいだに生じています　ー　いわゆる人間の生涯と呼ばれる主要なアスペクト、もしくはあなたのグループ・アスペクトです。その人間の意識は、あなたの魂の自己と格闘していて、あなたはまさにその中間にいます。奇妙な場所にいることになりますが、つまり、両方ともあなただからです。あなたは、あなたの神性であり、魂の自己です。あなたは、あなたの壮大さであり、可能性のすべてです。あなたはあの、魂の優雅なシンプルさです。でも、あなたは古い人間のアスペクトであり、あなたの人間の状態でもあるのです。その２つには　ー　それ自体が闘っているわけではありませんが　ー　格闘が生じています。

神性は　ー　この優雅なくらいシンプルな神性は　ー　ゆっくりと、美しく、愛をもってあなたの日常生活にやって来ようとしています。どこか遠くにあったわけではないのですが、あなたは焦点を合わせていませんでした。それはいま、あなたの人生に入って来ています。もっとも静かな、もっともシンプルなやり方で入って来ています。

人間の状態はいまだに自分に値すると思うもの、持っているべきだと思うものを求めて格闘しています。人間の状態は、自分には権利があると感じるように訓練されてきました。その権利を持つことで、それは要求が厳しくなり、怖れを感じています。それは、この神性のエッセンスと呼ばれるものがあなたの人生に入って来ることに脅威を感じています。なぜなら、このような神性のエッセンスというものがあって、それがそれほど壮大で、それほど良いもので、それがつまり、この地球に旅することのすべてであるなら、その神性のエッセンスはなぜ、私にお金や健康、私がほしいものをすべて与えてくれないのか、と言うからです。魔法の力を、霊的直観力を与えてくれないのか？　なぜ、その神性のエッセンスはこういうことをしてくれないのか？　それが格闘なのです。

神性のエッセンスがそれをしないのは、それは新しい守護天使だからです。それは新しいあなたなのです。守護天使は、それがたとえ、あなたの魂であったとしても、干渉することはありません。それはただ、愛し、ただ、思いやりを持ちます。そして、今回はそれはあなたであり、誰か別の天使ではないので、それがあなた自身なので、自ら充足するのです。究極には、必要性というものはありません。欲望や欲求というものはありません。でも、ここにいる人間の状態は、権利があると感じていて、あらゆるものを持つ方が良い、と感じているので、このような格闘が生じているのです。

では、どうすれば良いのでしょうか？　どちらに味方すれば良いのでしょう？　魂の自己と古い、権利を持つ人間のアスペクト　ー　怖れを抱えるあなたの人間のアスペクト　ー　を仲裁しようとする、ということでしょうか？　まったくそうではありません。彼らに解決させてください。低い壁の裏に立ち、完全に、彼らに解決させてください。なぜだか、おわかりですか？　とてもシンプルです。そうでなければ、あなたの人間のアスペクトは　ー　権利を持つ人間は　ー　自分が望むものを得るためにあなたをねじ曲げ、操作し始めるからです。あなたがそれを訓練したのです。それはあなたにどうやって働きかければよいかを知っているので、あなたのスピリチュアリティへの欲求、あなた自身の神の自己への欲求を刺激し始めます。その真っただ中にあなたを連れて行きますが、そこにはいたくないでしょう。

本当の意味の信頼のなかで、身を引くことです。あなたの人間の自己、権利を持つ自己、神性のエッセンス　ー　彼らに解決させてください。その権利を持つ人間に、その怖れを抱く人間に、あなたが折衝することなく、人間の状態をなだめたり、静めることなく、神性のエッセンスを感じさせてあげてください。この２つが出会い、２つが融合するのはあなた自身の神性の秩序であることを、十分に信頼してください。それが戦争になることはありません。混沌になることはありません。

現在、あなたの人生に起こっているのは、あなたが２つを両立させようとしていることです。それがあなたを疲れさせています。あなたは人間の必要性、人間の怖れ、人間の欲求と、あなたのスピリチュアルな必要性と欲求のバランスをとろうとしています。これはユングがとりわけ興味を抱いているものです。つまり、スピリチュアルな欲求が目覚めると、自分自身へ還るというスピリ

チュアルな欲求ですが、古い、高度に訓練された、時に哀れで気の毒な人間の状態と、神性のあいだにはどんな原動力が起こるのか。ですから私たちは、身を引いてください、というのです。プロセスを信頼して、何が起こるか、みつめてください。

これが起こるとき、その時が、あなたが輝かしい発見をする時です。暦のこの年の始めに私たちが、この年は輝かしい発見の年だ、と話したのを覚えていますか。あなた方の多くが、こう言います。「輝かしい？　そうは思いませんね。発見？　あり得ません。」１つ、見てもらいたいことがあります。第一に、私たちはどういう意味で「輝かしい発見」と言ったのでしょうか？　王座のある城でも見つけて、権利を持つ人間という症候群を続けていけるとでも思いましたか？　あなたが発見したのは　―　あなたの輝かしい発見は　―　私たちが年の始めにほのめかしたのは、「オリジナリティ（独創性）」です。オリジナリティ。そのことにすぐ戻りますが、あなた方に少し、熟考してもらいます。

―他人の問題

それであなたは言います。「トバイアス。なぜ、こんなに困難なのですか？　私たちは悟っているはずなのに。あなたはニューエイジやクォンタム・リープについて話をします。まったくなぜ、こんなに困難なのですか？」　２番目のポイントです。あなたの周囲の人々です。あなたの周囲の人々。さて、彼らのせいではありません。あなたのせいです。あなたがそうさせるからです。あなたは彼らの問題を自分のものにします。彼らのドラマを取り込み、そのなかで泳ぎます。それを飲みます。彼らのチャレンジを取り込み、自分のものにして１０倍に拡大します。あなたのものではないのに。世界が取り組んでいる問題を　―　そのチャレンジを、戦争を、貧困を、暴力を　―　自分のものにします。他のすべての人たちのものを適応させるという、驚くべき適応能力をあなたは持っています。

なぜですか？なぜ、そういうことをするのですか？　生きていると感じるからですか？　マザー・テレサの競争相手になると思えるからですか　―　片手間にちょっとした聖人になれると？

あなたは他人の問題を引き受けるのが大好きです。実際、親愛なるシャーンブラ　―　今日は私に少し、腹を立てるだろうと言いましたが　―　あなたは実際、彼らの問題を引き受けるのが大好きなのです。彼らの問題を引き受けるのに喜びを感じています。他の人間を愛するというのがどんなことか、あなたには想像もつきません。特にあなたにもっとも近い人たち、あなたの人生でもっともドラマチックな人たちを、守護天使があなたを愛するように愛するということが。彼らの人生に干渉せず、彼らを変えようとせず、可哀そうに感じないでいるというのは、あなたには想像もつきません。そんなことは想像もつかないのです。空っぽに思えるのではないでしょうか？　家族のドラマが進行していない日々というのはどんなものでしょう？　会社のドラマがなかったら？　だからあなたは実際、それを取り込みます。そして質問をこの黒いバッグに入れなければならなくなります　―　「どうして、こんなに気分が最悪なのか？」　そうですね、それはただ、あなたには最近、ドラマがないからです。ドラマはあなたを動かしていくものだからです。

私たちはドラマを通過していきます。守護天使が持つのと同じ思いやりと愛を持っていきます。あの同じ思いやりを、受容を。あなた方のなかにはすでにこう思っている人たちがいます。「ああ、それは本当に退屈だ。本当に退屈だ。」　でも、つまり、あなたのどの部分がそう言っているのでしょうか？　あなたのどの部分が思っているのでしょう？　おそらく、ドラマで養われてきた、他人の問題で養われてきた、世界の問題を引き受けてきた人間の状態の部分、　―　自分に価値があると感じる必要がある、生きていると感じる必要がある人間の状態なのではないでしょうか。それが、親愛なるシャーンブラ、あなたが最悪の気分になる理由の１つです。他のあらゆる人たちの問題を引き受けているからです。

今月、チャレンジとなるものの１つが、それを引き受けない、ということです。そして、人々と世界、他のあらゆるすべてのものがあなたに呼びかけているのを、手招きしているそのすべての原動力に気づいていて、観察することです。あなたの一部もまた、彼らに呼びかけていて、彼らの問題を引き受けたいと思っています。誰かを可哀そうに感じたり、誰かのために何かを解決したいと思ったり、誰かを修正したり、地球を修正したいと思うのです。私たちは常にこのようなことを耳にします。このようなグループ、宗教、何であれ、そういうものが地球を修正しようとしたり、他の人間を修正しようとしています。それは、さらなる葛藤を生みます。さらなる窮状を生みます。

本当のスタンダードはすべての人を、すべてのものを愛し、受け

入れます。ええ、チャレンジな時もありますが、それが本当の、「新しいエネルギー」のスタンダードなのです。

ー自分自身を信頼する

あなたが「トバイアス、なぜ、物事はこんなに困難なのですか？」と言うとき、もう１つの原動力がそこにはあります。別のものが、とてもシンプルでありながら、とても複雑になり得るものが。それは、信頼です。あなたは自分自身を信頼していません。それは自分に腹を立てる理由にはなりませんし、完全に理解できるものですが、信頼の欠如があります。その信頼の欠如が、あなたが物事をやるのを、物事に試みるのを妨げます。信頼の欠如は、あなたをとてもちっぽけにして、意識の監獄のなかに閉じ込めます。自分の内側の信頼を築くために、あなたは外側にあるものを探していますが、それではうまくいきません。自分自身への本当の信頼は、個人の意識のクォンタム・リープだからです。

あなた方の多くが、自分自身を信頼しようとしていますが、でも、あなたは本来の自分を信頼するためには、結果がこう見える必要がある、というのをすでに決めています。言い換えれば、あなたには失敗や成功がどう見えるか、という手本があるのです。自己への本当の信頼には、失敗も成功もありません。それはそうであり、必要なのはそれだけです。正しいとか、間違っているという必要はありません。自己への信頼を取り戻すために、何か測定可能な出来事が必要である、ということはありません。信頼はただ、そうなのです　ー　本来のあなたを信頼することです。

さて、この生涯だけでなく、たくさんの生涯であなたが困惑した時のあらゆる声が、記憶がなだれ込んで来て、あなたに思い出させます。それはこう言います。「誰を信頼するって？　自分を？　守護天使を信頼する方が簡単だ。トバイアスを信頼する方が簡単だ。自分以外の誰かなら。」　本当のリープ（飛躍）はあなたが生と死の概念、成功と失敗の概念を超えて、完全に自分自身を信頼したときにやって来ます。

それは人間が直面するものでも最大のチャレンジの１つですが、でも、人間が直面するもので、もっとも簡単なチャレンジでもあります。あなたは選択をしなければなりません。それを困難なチャレンジにしますか、それとも簡単なものにしますか？　信頼の欠如は、現在、あなたの人生に最大の苦悩を引き起こしています。それはあなたのエネルギーを奪っています。この神性のエッセンスと呼ばれるものは、その信頼がほしいのです。あなたの人生に入って来たいと思っています。たったいま、あなたの人生の一部になりたいと思っています。

ー人々がするゲーム

リストの次です。「トバイアス、うまくいかないのはなぜですか？　人生が最低なのはなぜですか？　努力して、やってみても、決してうまくいかないのはなぜですか？　私たちにやれ、とあなたが言ったことはすべてやったのに、私の人生がいまだに滅茶苦茶なのは、なぜですか？」　そうですね、とても簡単な理由です　ー　私が言うことが気に入らないでしょうが　ー　あなたはゲームをしているのです。あなたはゲームをしています。そういうことです。こう言っては何ですが、あなたはこのゲームが大好きです。このような最悪なプランが大好きなのです。物事がうまくいかないのが大好きです。あなたは他人のせいにするのが大好きで、また、本当に、本当に自分のせいにするのが大好きです。

あなたは自分で長いことやってきたゲームに巻き込まれているのです。そうでなければ、起こらないからです。でもあなたは言います。「トバイアス、でも、これだけの外側のものが　ー　つまり、私の母親が・・・」　ほら。私たちが先ほど、話したことに戻ってください。あなたは他の人々に、これだけのドラマとエネルギーを入れています。彼らを言い訳に使っているのです。

親愛なるシャーンブラ、あなたに自分自身をしっかりと、愛と思いやりをもって見てもらいたいと思います。あなたの人生でうまくいっていないことがあるなら、満足していないものがあるなら、それは、あなたがゲームをしているからです。他の誰かが決めているわけではありません。自分の代わりに彼らに決めてさせているのであれば別ですが。

あなたは貧困というゲームをしています。自分を見失ったフリをするゲームをしています。無力感を感じるゲームをしています。道に迷っているというゲームをしていて、あなたの内側のどこかで、あなただけが創造したわけですが、これをしたいという欲求が、それをするという選択があるのです。木のなかに住むエイリアンの存在から埋め込みをされたのだ、というゲームをあなたはしたがります。（少々、笑）　自分の過去世だ、というゲームを

するのが好きです。周りの人々だというゲームをするのが好きです。ただ、人生がむかつくのだ、というゲームをするのが好きです。ですからあなたはこれだけの問題に出くわすのです。

でも、私はたったいま、あなたにチャレンジします。あなたがやっているゲームを見てもらいたいと思います。あなたが不幸なら、あなたはそのゲームを選んでいるのです。以上です。あなたは言います。「でも、トバイアス、どうやって抜け出せばよいか、わからない。私はどのコースも受けたし、どのスクールにも行ったし、シャウドもすべて読みました。自分のお金をすべて、不幸になることに使いました。」（笑）　そのとおりです、あなたはそうしました。いいですか、あなたはゲームをしているのです。ゲームを延々と続けているのです。自分を一文無しにして、そうすることで、そのような不幸なエネルギーにい続けられるからです。なぜですか？　なぜでしょう？　おそらく２つの理由があります。A)ゲームから抜け出す価値は自分にはないと感じている。B)ゲームはある種、おもしろいから。実際、本当に、まさにそうなのです。

それが、私たちはここしばらく「新しい地球」で研究してきたのですが、いま、「覚醒の家」で研究していることです。人間がなぜ、そのようなゲームをするのか。答は　―　それが大好きだからです。答は　―　気分が良いからです。答は　―　彼らがそこから何かを学ぶからです。なぜ、人間はこのようなゲームをするのか？　なぜなら、それが彼らにために何かをしているに違いないからです。

さて、この本、「なぜ、人間はこのようなゲームをするのか」のなかの細かい字を見てみれば、細かい字で、彼らはいつでも自分が選ぶときにそこから抜け出すことができる、と書かれています。そして、とても、とても細かい字で書かれているのですが、選んだ瞬間に、彼らの人生が変わります。どうでしょう、ほとんどの人間は、そこまで深く見ることはありません。そうしたくないのです。人生が変わってほしいとは思っていないからです。

ああ、あなたは言います。「ああ、トバイアス、それは矛盾しています。彼らは人生が変わってほしいとは思っていませんが、変化は求めています。」　いいえ、彼らは自分の人生が少し、良くなってほしいだけなのです。ちょっとした一時救済がほしいのです。ちょっとしたパワーがほしいのです。ちょっとだけ、ドラマに養われ、エネルギーがほしいのです。自分の友人たちや隣人よりもちょっとだけ良くなりたいと思っていますが、必ずしも、自分の人生が変わってほしいとは思っていません。変化は本当の変容を伴います。どれだけ多くの人間が、本当にそのような真の変容への準備ができているでしょうか？

それはゲームです。完全なゲームです。自分が住んでいるところや、やっていること、一緒にいる人に満足していないなら、あなたはゲームをしているのです。なぜなのか、自分に訊いてください。もうゲームをしないとすると、何をあきらめなければならなくなるか、自分に訊いてください。あなたの人生がどうひっくり返るのか、訊いてください　―　するとこの権利を持つ人間のアスペクトは叫んで文句を言うでしょう。それはただ、権利を持ち続けたいからです。ゲームをするのをやめたらどうなるか、訊いてください。

２つの重要な鍵

この次の年に入って行く際に、親愛なるシャーンブラ、２つのとても重要な点があります。私たちは次のシャウドで、２００９年を予測したブリーフィングを行いますが、この残りの月に熟慮して、感じ、呼吸すべき、２つのとても重要な点があります。オリジナルであること、そして、オーセンティック（本物）であることです。

－オリジナルである

オリジナルである、というのはオリジナルである、という意味です。自分の人生の鋳型を創造するのに、あなたが過去にしてきたことや、他の人たちがしてきたことをあてにするのはやめてください。オリジナルとは新しいものを意味します。これまで、なされたことのないものです。オリジナルは、あなたの内側の深いところからやって来ます　―　あなたの創造性であり、独自性であり、「自己」との一体性です。

チェズや他の天使たちが話すことのなかには、人間がいかに模倣者であるか、ということがあります。彼らは互いをコピーして、自分の自己からもコピーします。コピーの結果として、昨日の道路、その前の日の道路と同じに見える道路を創造します。道路は常に同じように見えます。明日の道路は今日のものです。人間が

コピーするからです。その方が安全だからです。ただ、何かをコピーする方が安全だからです。ええ、そうですね、少しだけ違う色で描いたり、少しだけ違う名前を与えるかもしれませんが、でも、コピーします。

さて、だからと言って、あなたの人生のあらゆるものがオリジナルでなければならない、と言っているわけではありませんが、人生にどうか、オリジナリティを入れ始めてください。あなたからやって来る何かを。あなただけから。あなたは言います。「どうすればそれがわかるのですか？」　それはあなたのように感じるからです。オリジナルに感じます。あなたにワクワク感を与えます。コピーすることは、特定の出来事や創造へのワクワク感と熱意を低下させます。言いにくい表現ですが、つまり、あなたがコピーしていたら、どうしてこの生命が流れる、拡張するエネルギーが出て来るでしょうか？あなたはただ、コピーしています。安全策をとっているのです。

私はあなた方にチャレンジします　ー　良い人生を送るあなた、むかつく人生を送るあなたに　ー　オリジナルであるように、チャレンジします。何か、オリジナルなことをしてください。それは奇妙なこと、という意味でしょうか？　そうかもしれませんが、そうでなければならない、ということはありません。あなたから出て来るという意味です。これはあなたの神性の声であり、エネルギーであり、意識なのです。それは遊びたがっています　ー　ゲームではなく　ー　あなたとともに人生で遊びたいと思っています。オリジナルであることで、あなたはこの優雅で、シンプルなエネルギーを人生に送り込むのです。

ーオーセンティックである

オーセンティックであってください。オーセンティックであってください。現在、地球上にあるオーバーレイは勝っているので、オーセンティックであるというのがどんなことなのか、思い出すことさえ、困難です。それはあなたに対して忠実であるということです。あなたのフィーリングに対して忠実であるということです。人間のフィーリングの多くはごまかされ、忘れ去られています。物事をどう言えばよいのか、あなたは教わってきたので、それは希薄になり、誰も気分を害したり、腹を立てることはありません。あなたは安全策をとっているのです。でも、それはオーセンティックではありません。

つまり、あなたが誰かを好きでなければ、そう言えばよいのです。本当にそうです。疲れていて、帰りたいなら、そう言えばよいのです。

さて、あなた方のなかには、それは耐えがたいほど困難なことに思える人もいるでしょう。ほとんどの人間は、実際、人を喜ばせる人たちだからです。自分自身について、そのように学んできたからです　ー　「他の人たちが私を好きなら、私も自分を好きになれる。」　それほどオーセンティックになり始めれば・・・　非情であるという意味ではありません。つまり、すぐにマインドは忍び込んで言います。「私がオーセンティックだったら、当然、人々はむかつくだろう。」　実際、そうではありません。彼らはあなたのオーセンティシティ（真正）を尊重するでしょう。もうオーバーレイやすべき、すべきでない、というフィルターを通さない声を尊重するでしょう。ちなみに、適切な言い方をする必要はあります。彼らはオーセンティックなあなたから出て来る、その共鳴を感じるでしょう。

オーセンティシティとは、クリアーであるということです。人間の姿でいるときにクリアーであるのは困難です。実際、現在の地球上のしつけやオーバレイは、クリアーでいないようにすることだからです。法から娯楽、コミュニケーション、宗教、ほとんどすべてに目を向けると、その目的は、クリアーでいないでいる、ということにあるのがわかるでしょう　ー　クラリティはまったく、ありません。それが人間をある種、麻痺した状態にとどめます。あの催眠のオーバーレイがかかった状態に。いったん、あなたがオーセンティックになり始めると、人々はそれを感じます。すぐには好まれないかもしれませんが、それは構わないのです。あなたはこれまでやってきたような古いやり方で、他人に好かれるためにここにいるわけではありません。

オーセンティックであるというのは、あなたの神性を話すこと、あなたのクラリティ、あなたの真実を話すことを意味します。言葉を選別したり、選ぼうとしないでください。チェズはレベッカが常に正しいことを　ー　正しいと思われていることを　ー　言おうとして絶えず、まごついているのに完全にあきれ返っています。その結果、メッセージは、彼女のコミュニケーションのクラリティは希薄になり、他人へのコミュニケーションが希薄にな

ると、相手もコミュニケーションを希薄にして戻してきます。じきにすべてが単調に響き、あなたはもう、あまり話を聞かなくなります。すべてが「アー・・・・・アー・・・・」のようになります。（笑）　クラリティはありません。オーセンティシティがないからです。オリジナルであってください。オーセンティックであってください。

黒いバッグ

では、リンダに黒いバッグから無作為に２つ、質問を選んで、読んでもらいたいと思います。

リンダ：　無作為に？

トバイアス：　比較的、無作為に、それで私たちが答える前に、両方、読んでください。水を。

リンダ：　何がいるのですか？

トバイアス：　水を。あるいはあの発泡性の・・・

リンダ：　なくなりました。あれは私のだったけど、あなたに分けてあげたの。

トバイアス：　両方、読んでください。

リンダ：　何ですって？

トバイアス：　両方、読んでください。一度に２つの質問を　―　順々に。（笑）

リンダ：　ありがとう。

質問：　私は２つほど、問題を抱えていて、自分では解決できない、たくさんの恐れがあります。最大のものは、自分が何をすべきかを、どうやってみつければよいか、ということです。私は訊き、祈り、断言し、宣言しましたが、答を聞くことはできません。間違いを犯すにはもう、年をとり過ぎていますし、実質的な仕事を持たない年ではありません。ちゃんとしたスキルもなく、お金もありません。周りを見渡しても、人生で毎日、本当にやりたいと思うものはありません。古いエネルギーの仕事には魅力を感じませんが、私はヒーラーでも、チャネラーでもありません。もう１つ、眠れないでいるのは、私はここにいるべきか、それとも地球の家族がいる国へ帰るべきか、ということです。ここにいるととても孤独を感じます。

トバイアス：　素敵な質問です。２つめを。

リンダ：　オーケー。

質問：　タオスでのクォンタム・リープ以来、すべてがクリスタルのようにクリアーになり、続いて、自分がなぜ、ここに来たのか、何をすべきかを本当に深いところで思い出しました　―　すなわち、教師になるということですが。ヨーロッパに帰国する際に、私は本来の私を宣言したのですが、ボーイフレンド、ビジネス・パートナー、友人からはまったく理解を得られないことがわかりました。それどころか、私は仲間外れにされ、とても危険な組織に加入したと責められました。（笑）　数多くのバカげたコメントの１つには、サイエントロジー（新宗教の１つ）よりも悪いみたい、というのがありました。さらに、私はビジネスとお金を失いましたが、それでも夏のあいだ、自分の神性の瞬間にとどまるよう、実践しましたし、今でも実践しています。低い壁の裏にとどまり、教えるための旅にただ、進むようにしていますが、でも、いまのところ、お金を稼ぐという試みはすべて、失敗に終わっています。職を得ようとしましたが、応募したものはすべて却下されました。人々に教えるということに関しては、彼らは最初はワクワクしても、誰も姿を見せません。いま、私は請求書の支払いもできず、頼る人もいない状況です。友人もいないからです。私の魂の情熱は人々とビジネスの両方で教え、インスピレーションを与えることです。過去８年間の目覚めのプロセス全体で、私は多くを耐えてきて、これはすべて無なのだと気づいていましたし、他の人たちがいま、あるいはこの先、耐えていかなければならないことで導いていく教師になるのだと。私は喜びを体験するのを切に願っていますし、楽しく、探究の旅のなかでシンクロ

ニシティを持ち、気の合うスピリットたちと集まったり、「アスペクトロジー」やセクシュアリティのワークショップをやりたいと思っています。それは特に私に共鳴しています。私の将来のティーチングに関係していますが、話したように、お金の不足とお金を稼ぐ意図はすべて失敗に終わっています。最終払いの請求書は山積みになっていて、どうすればよいのか、ただ、わからないでいます。壁の裏に立つことはできません。つまり、何かをしなければならないのです。そうでないと路上生活をすることになります。でも、これまでやってきたことはどれも、良い結果にはなりませんでした。大きな輝かしい発見の嵐により、これまで私を運んできた、たやすさはすべて、衰えているようで、自分が怖れに満ちた谷間にいるのがわかります。私は怖れを解放するために呼吸をしますが、でも、もう、どうすればよいのか、ただわからないでいます。どんなガイダンスも、本当に、大いにありがたく思います。それは昨年、タオスから戻って以来、私が選んできたことではないからです。私は喜びに値します。生きて、私の魂の情熱を表現するに値します。そして、そもそも、ここにやって来たことをついにやるに値します。ありがとう。

トバイアス： さて・・・

リンダ： これは大きな黒いバッグのなかにあるたくさんの質問の１つに過ぎませんが。

トバイアス： 親愛なるシャーンブラ、私たちは、私たち側ではまったく、この２つの質問がどんなものか知らずにお願いしたのですが、でも、バッグのなかにあるエネルギーは知っていました。（笑）

リンダ： 何ですって！（さらに笑、トバイアスも笑う）

トバイアス： ２つの質問はどれでも良かったのです。ええ、あと２つ読んでもらうこともできますが、でも肝心な点は十分に証明されました。質問をすべて読むこともできますが、親愛なるシャーンブラ、侮辱しようとするわけではありませんが、あなた方のなかには、少々、顔をひっぱたかれたように思える人もいるでしょう。この質問のなかに、また、それに似た質問のなかに、私たちがたったいま、まさに話したことがあるのがわかりますか？ ドラマです！ ゲームです！ 他の人々です！ 延々と。長い話、コミュニケーションの欠如。延々と続きます。

手紙を書いた２人、また、バッグのなかにある同じようなものを書いた人たち、そしてここに座っているあなた方、今日、聞いている人たち、オンラインで見ている人たち、あなたが心のなかで書いた、これに似た手紙 ― それらはゲームです。あなたはゲームをしているのです。２番目に書かれた手紙はくどくどと書いています ― クラリティの欠如、本当に解決したいという欲求の欠如、ゲームのあらゆる瞬間を楽しんでいます。あなたは私に激怒して、私はあなたから長い手紙を受け取ることになるでしょうが、（笑） きっとそうですよ、なぜなら、あなたは、私にはわかっていないのだ、と言うからです。自分はすべて、試みたのだ、と言うでしょう。もう、どこを頼りにすれば良いのかわからない、と言うでしょう。

自分自身を頼りにしてください。別のあらゆる場所を頼りにしないでください。他のあらゆるもののせいにするのを、やめてください。これらの手紙は、「与えられる権利」に満ちています。手紙は、他の人々のせいにして、自分の人生に他の人々の不幸をもたらす、というものに満ちています。手紙はドラマに満ちています。手紙は、結局のところ、そのバッグにある手紙の１つひとつが、ゲームに満ちているのです。ゲームに満ちています。

さて、手紙を書いた皆さんにお願いがあります。私たちは今日、後ほど、暖炉で手紙を焼きますので、できればあなたも意識的に、それを焼いてください。あなた方１人ひとり全員にお願いします。なぜなら、免除される人はいないからです。あなた方の誰１人として、免除されません。あなた方は皆、手紙を書いています。コンピュータで書いても、手書きでも、あるいはただ、心のなかででも ― 「なぜ、私なのか？」 「なぜ、私なのか」の手紙です。「何で、私なのですか？ なぜ、私が貧乏くじを引くのですか？ なぜ、私なのか？ 私は神性を求めたのに、ひどい人生しかもらえない。なぜ、私なのか？ 他の人々が皆、私の人生を惨めにするのはなぜなのか？」 ゲームのせいです。

私はこれを本当の愛、本当の思いやりで、本当に観察して言っています。あなたの内側の何かがそれを選び、選りわけて、現実にしているのです。飲み込むにはきつい薬かもしれません。あなた方の誰でも ― 現在、困難を抱えている人は誰でも ― 私は

訊きます。ではなぜ、あなたはゲームをしているのですか？　ゲームをやめたら、どうなるでしょうか？

私たちは後で戻って来ます。あなた方がさらに質問をするのを選ぶなら。（笑）

そして、そういうことなのです。（And so it is.）

翻訳　mayumi

最終更新（2009年7月08日(水曜日) 19:21）

クリムゾン・カウンシルのトバイアスは、コロラド州ゴールデンのジェフリー・ホップにより提供されています。聖書のトビト記からのトバイアスの物語はクリムゾン・サークルのウェブサイトwww.crimsoncircle.comで見ることができます。トバイアスの資料は、世界中のライトワーカーとシャーンブラ達に、1999年8月（トバイアスが人類は破壊の可能性を脱して新しいエネルギーに入ったと話した時）以来、無償で提供されています。

クリムゾン・サークルは、新しいエネルギーに入る最初の人々に含まれる人間の天使の世界的なネットワークです。彼らがアセンション状態の喜びと挑戦を経験するに従い、彼らは他の人々の旅をシェアリングと世話とガイドによって支援します。毎月、7万人を越える訪問者がクリムゾン・サークル・ウェブサイトを訪れ、最新の資料を読み、自らの経験をディスカッションしています。

クリムゾン・サークルはコロラド州デンバー地域で毎月集まりがあり、そこでトバイアスはジェフリー・ホップを通して、最新の情報を提供します。トバイアスは、彼と天界のクリムゾン・カウンシルの他の存在達は実際には人間達をチャネルしていると述べています。トバイアスによれば、内側でそれを経験しながら、それを外側から見られるように、私達のエネルギーを読み、私達自身の情報を翻訳して私達に戻しています。クリムゾン・サークルの集会は一般に公開されていますが、予約をしていただいたほうがいいです。クリムゾン・サークルはその豊かさを世界中のシャーンブラの開かれた愛とギフトを通して受け取ります。

クリムゾン・サークルの究極の目的は、内なるスピリチュアルな目覚めの道のりを歩む人々に、人間のガイド、教師として奉仕をすることです。これは福音伝道の任務ではありません。むしろ内なる光は、人々をあなたの思いやりと世話を求め、あなたのドアステップに案内するのです。“剣の橋”の旅に船出しようとする比類なき、尊い人があなたのところにやって来る時、あなたはその瞬間に何をし、教えるべきかわかるでしょう。

もし、あなたがこれを読んでいて、真実と繋がりの感覚を感じるのなら、あなたは本当にシャーンブラです。あなたは教師であり、人間のガイドです。神性の種を、この瞬間に、あなたの内で花開かせ、そしていつもやって来させてください。あなたは決して一人きりではありません。世界中にファミリーがいて、あなたの周りの領域にも天使達がいるからです。